

観賞魚用LED照明

HALO

ハロ



ハロ マリンデラックス MX80

ハロ マリンベーシック M80（連結用）

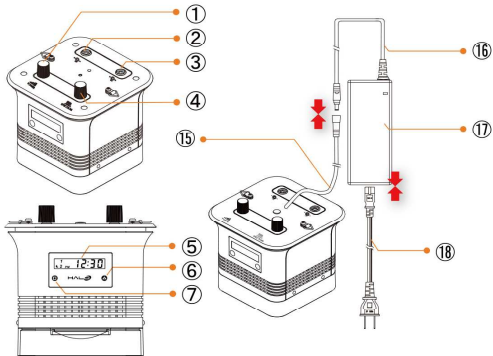
取扱説明書

弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、ハロ マリンデラックス MX80及びハロ マリンベーシック M80（連結用）共通の取扱説明書です。安全にお使いいただくために、警告・注意の項をよくお読みください。
この取扱説明書は必ず保管してください。
※本品は観賞魚用品です。他の用途に使用しないでください。
※ハロ マリンデラックス MX80とハロ マリンベーシック M80（連結用）は別売です。
※この製品は、予告なしに仕様、デザインを変更することがあります。予めご了承ください。

発売元 
神戶養魚株式会社 〒670-0073 姫路市御立中3-3-20
Tel.(079)297-5420 Fax.(079)293-6467
用品部（受付時間／土・日・祝日を除く平日午前9時～午後5時）
ホームページアドレス <http://www.kamihata.co.jp>

3. 各部名称

ハロ マリンデラックス MX80



- ① 光量調節ダイヤル（POWER）
- ② 連結ケーブル用ジャック（OUT）
- ③ 連結ケーブル用ジャック（OUT）
- ④ 波長調節ダイヤル（SPECTRUM）
- ⑤ 液晶ディスプレイ
- ⑥ ▲ボタン
- ⑦ ■ボタン
- ⑧ 連結ケーブル入力用ジャック（IN）
- ⑨ 連結ケーブル出力用ジャック（OUT）

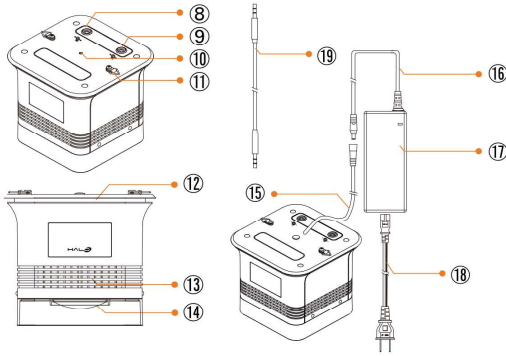
1. 製品仕様

品名	マリンデラックス MX80	マリンベーシック M80(連結用)
アダプタ入力電圧	AC100V	
アダプタ出力電圧	DC33V	
コード長	コンセント用電源コード：約170cm ACアダプター電源コード：約40cm 本体電源コード：約240cm 連結ケーブル（M80のみ）：約240cm	
本体寸法（幅×奥行×高さ）	約13.4×13.4×13.8cm	約13.4×13.4×12.5cm
本体重量	730g	690g
定格消費電力	85W	
レンズ角	80°	
LED構成	■チャンネル1 UV(400nm)×1、UV(420nm)×1、Royal Blue(455nm)×2、Blue(465nm)×2、Blue(470nm)×5、Blue(475nm)×2、Blue(480nm)×4 計17個 ■チャンネル2 Blue(470nm)×4、Cool White(7500K)×4 計8個	
設計上の寿命	約20,000時間	

※MX80は、2つのダイヤルによって明るさ、波長（色合い）の調節が可能です。
M80は連結用のため、明るさおよび波長の調節はできません。MX80で設定した明るさおよび波長に同調します。

※LED構成 チャンネルについて
チャンネル1 オージャンブルーを演出する400-480nmの波長の光を照射します。
チャンネル2 浅場を想定した高い色温度の白色光を照射します。

ハロ マリンベーシック M80（連結用）



- ⑩ 専用スタンド用ネジ穴
- ⑪ 吊り下げ用ブラケット
- ⑫ 吸気口
- ⑬ 排気口
- ⑭ LEDレンズ
- ⑮ 本体電源コード
- ⑯ ACアダプター電源コード
- ⑰ ACアダプター
- ⑱ コンセント用電源コード
- ⑲ 連結ケーブル（M80のみ）

2. 安全にお使いいただくために

警告

- 本品の取り付け、取り外し、メンテナンスや点検の際などは電源プラグを抜いてからおこなってください。
- 製品本体や電源プラグ、コンセントを濡らしたり、濡れた手で触ったりしないでください。（感電・発火の恐れあり）
- 煙や異臭が生じた場合は、直ちに電源プラグを抜いてください。（故障・発火の恐れあり）
- 湯気や結露など湿気の多きところ、ホコリの多い場所では使用しないでください。（感電・発火の恐れあり）
- 断熱材や、防音材をかぶせた状態では使用しないでください。（故障の恐れあり）
- 電源プラグの刃やコンセントの汚れ、および各接続部への塩だれや汚れは定期的に点検し、ふき取ってください。（漏電、発火、故障の恐れあり）
- 本品のネジをネジをゆるめたり、本品を分解・改造したりしないでください。（故障・感電の恐れあり）
- 電源コードは必ずループ状にたわませて設置してください。万一飼育水槽から漏水が発生した際、コードからコンセントに伝わって漏電する事故を予防することができます。（漏電・感電の恐れあり）
- 電源コードに水が伝わってしまった場合は電源プラグを抜かず、直ちに元電源のブレーカーを遮断したあと、プラグを抜いて、状況を確認してください。
- 正しい電源電圧（AC100V）および周波数（50/60Hz）以外での電源使用はしないでください。（故障・発火の恐れあり）
- 製品に破損がある状態では絶対に使用しないでください。（感電・破損・落下によるケガの恐れあり）
- アース線（接地線）は必ず取り付けてください。（火災・故障・感電・漏電の恐れあり）
- 本品を設置する水槽またはスタンドは、必ず水平に設置されているか確認してください。
- 傾いた水槽やスタンドに設置すると偏った荷重がかかり、水槽の破損や本品の落下の恐れがあります。
- コードを傷めないでください。（曲げすぎない・引っ張らない・重量をかけない・たばねない・加工しないなど）

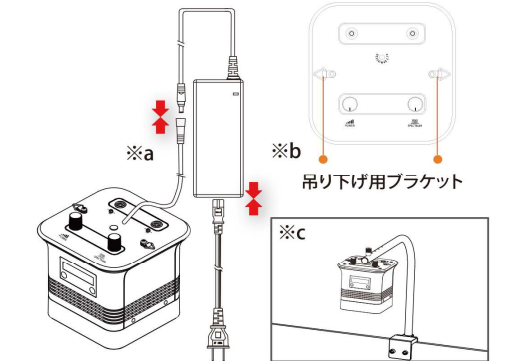
注意

- 本品は屋内の観賞魚飼育水槽用に開発されています。屋外では使用しないでください。
- 本品を設置する水槽またはスタンドは、必ず水平に設置されているか確認してください。
- 傾いた水槽やスタンドに設置すると偏った荷重がかかり、水槽の破損や本品の落下の恐れがあります。
- コードを傷めないでください。（曲げすぎない・引っ張らない・重量をかけない・たばねない・加工しないなど）

4. 使用方法

① 本体の設置

単体での使用（MX80）



- 付属の電源コード、ACアダプターを接続します。
- 本体の吊り下げ用ブラケットに市販のワイヤー、フックなどを使用して吊り下げます。
- ハロ専用スタンド（別売）を使用して設置することが出来ます。設置方法は、ハロ専用スタンドの取扱説明書をご確認ください。

注意

- 電源プラグはコンセントの奥まできちんと挿し込み、タコ足配線をしないでください。
- 小さなお子様に操作させたり、触らせたりしないでください。
- 電源コードを抜くときはコードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。（感電・発火の恐れあり）
- 周囲温度が40℃を超える場所では使用しないでください。
- 点灯中は光源部を直視したり、長く見過ぎしないでください。（目の損傷の恐れあり）
- 点灯中および消灯直後は本体が高温になっていますのでご注意ください。（火傷の恐れあり）
- 本品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。（ケガ・破損の恐れあり）
- 本品を設置する水槽またはスタンドは、本品仕様（サイズ、重量など）に対応しているものをお選びください。
- 本品の近くに、磁石などの磁気を帯びたものを置いたり、近づけたりしないでください。（故障の恐れあり）
- 電源コードは経年劣化により硬化してひび割れを起こすることがあります。定期的に点検をおこなってください。
- 電源コードにつまづいたり、引っ掛けてしまわないよう取り付け、取り回しにご注意ください。
- 異常が発生した場合は直ちに使用を中止し、体の保全と安全のための適切な処置をおこなってください。
- 1日に1度は正常に作動しているか確認してください。
- 本品のご使用時における、体の病気または死亡などの補償はいたしかねます。予めご了承ください。
- タコ足配線や、多くの電気製品が使用されているOAタップへの接続、インバーター方式以外の器具と同じコンセントでのご使用は製品寿命を縮める恐れがあります。

（その他の注意・お願い）

- 本品には防水加工は施されていません。水洗いは絶対にしないでください。
- お手入れの際は、熱湯、アルコール、シンナー、洗剤などは使用しないでください。製品の品質劣化、生体への悪影響の恐れがあります。乾いた布か、水やぬるま湯に浸して軽く拭き取り、乾かしてください。（変質、変色、故障の原因）
- 他人に譲渡される場合は、必ず、この取扱説明書と保証書も一緒にお渡ししてください。

② 時刻とタイマーの設定（MX80）

初めて電源を入れた際、MX80の液晶ディスプレイが点灯します。数秒間デモ表示がおこなわれた後、画面が点滅しますので、以下の手順で時刻設定およびチャンネル1、2、夜間照明のタイマー設定をおこなってください。



- ①・・・チャンネル1、2、ナイトモードの表示
- ②・・・Start(点灯)、Stop(消灯)、PM(午後)の表示（※午前は無表示）
- ③・・・時計の表示

チャンネルおよび夜間照明について
チャンネル1：紫外線から青色の波長の光を照射するチャンネルです。
チャンネル2：浅場を想定した白色の光を照射するチャンネルです。
夜間照明（三日月マーク）：チャンネル1の10%の出力で点灯します。

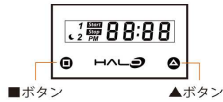
日の出、日没の演出について
急な点灯・消灯による魚の飛び出リスクの軽減や、より自然な照明演出のため、点灯開始時に徐々に明るさを強める演出、および消灯時に徐々に暗くする演出をおこなうことができます。日の出、日没の演出は、チャンネル1と2において、10分単位で最大2時間まで設定できます。

例)
日の出、日没時間を1時間に設定した場合
日の出・・・点灯開始時刻から徐々に明るくなり、1時間後に設定した明るさで点灯
日没・・・設定した消灯時刻から徐々に暗くなり、1時間後に消灯

製造工場での設定状態（電源を抜いて一定時間放置すると、この設定にリセットされます。）
チャンネル1：AM8：00点灯、PM8：00消灯
チャンネル2：AM10：00点灯、PM5：00消灯
夜間照明：PM8：00点灯、AM12：00消灯

② 時刻とタイマーの設定 (M X 80)

時刻設定



▲ボタンを1秒以上長押しし、▲ボタンを押したまま■ボタンを押すと、時計表示の“時”が点滅します。その状態で▲ボタンを押していき、任意の時間に設定してください。時間が決定したところで■ボタンを1回押すと、“時”の設定が完了し、“分”が点滅します。“時”の設定と同様に、▲ボタンを押して“分”を設定してください。

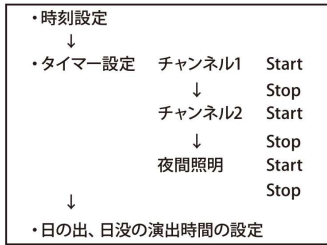
チャンネル1、2、夜間照明の開始・終了時刻設定

時刻設定が完了すると、各チャンネルの開始・終了時刻の設定に移ります。時刻設定の操作は上記と同様です。まず、チャンネル1（紫外線から青色の波長の光）の点灯時間を設定します。液晶にはチャンネルの「1」と「Start」が表示され、時計表示の「時」が点滅します。上記時刻設定と同様の流れで点灯開始時刻を設定してください。点灯開始時刻の設定が終わり、■ボタンを押すと、液晶にはチャンネルの「1」と「Stop」が表示され、時計表示の「時」が点滅します。液晶にはチャンネルの消灯時刻を設定してください。

チャンネル1の消灯時刻の設定が終わり、■ボタンを押すと、液晶にはチャンネル2（白色の光）の設定以降以降、液晶に“2”と“Start”が表示され、時計表示の“時”が点滅します。同様の方法で、チャンネル2の点灯開始および消灯時刻を設定してください。チャンネル2の設定が終わり、■ボタンを押すと、液晶に“3日月マーク”と“Start”が表示され、夜間照明の設定以降以降、時計表示の“時”が点滅します。同様の方法で、夜間照明の点灯開始および消灯時刻を設定してください。

3つの設定が完了し、■ボタンを押すと、StartとStopが両方表示され、日の出、日没演出の時間設定に移行します。日の出、日没演出の時間は、▲ボタンを押すことによって、10分単位で最大2時間まで設定できます。(チャンネルごとにそれぞれ異なる設定はできません。)

設定が完了し、■ボタンを押すと、点滅が終了し、通常の動作に戻ります。



※時計設定後、各種設定状態（“時”または“分”が点滅している状態）で放置すると、約30秒で通常状態に戻りますのでご注意ください。

※設定内容を変更する場合は、時刻設定の操作から再度おこなってください。設定内容を確認する際も同様の手順となります。

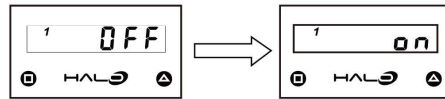
※設定内容は、電源プラグをコンセントから抜いた場合や、停電の際など、数時間保持されますが、さらに時間が経過すると、設定内容はリセットされます。

※別途タイマーを使用することは出来ません。



タイマー設定による点灯時または消灯時に、チャンネルごとに点灯、消灯を操作することができます。

1. ■ボタンを押すと、各チャンネルのON/OFF設定が液晶ディスプレイに表示されます。その際、ディスプレイにはチャンネル1を示す「1」が点滅し、現在の点灯状態を示す「ON」または「OFF」が表示されます。
- ▲ボタンを押すと、ON/OFFが切り替わりますので、任意の状態で■ボタンを押して設定します。
2. チャンネル1のON/OFF設定が確定した段階で■ボタンを押すと、チャンネル2のON/OFF設定に移行しますので、同様に▲ボタンを押してチャンネル2のON/OFFを設定します。



3. ■ボタンを押すと夜間照明のON/OFF設定に移行します。設定を完了し、■ボタンを押す元の時刻表示に戻り、設定された内容での動作となります。
- ※ON/OFF設定中に1秒間放置すると、液晶ディスプレイは通常画面に戻ります。
- ※消灯時に“ON”に変更して点灯させた場合、タイマーで設定された消灯時刻まで点灯状態が継続します。
- ※点灯中に“OFF”に変更して消灯させた場合、タイマーで設定された点灯開始時刻まで点灯が継続します。

5. 連結使用について

大型水槽など、複数の照明を必要とする場合、M80に付属している連結ケーブルを使用して、MX80にM80を連結して使用することができます。

MX80の明るさ、波長およびタイマーを設定すると、連結しているM80も自動でシンクロ設定され、MXと同じ点灯内容に設定されます。

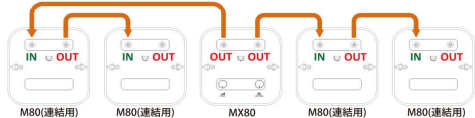
MX80には出力ジャックが2か所あり、片側2台ずつ、最大で4台のM80を連結することができます。

複数台での使用(M X 80、M80の組み合わせ)

IN・・・入力ジャック
OUT・・・出力ジャック



複数台での使用(M X 80、M80の組み合わせ)



※連結使用する場合のご注意

- ・連結使用する際は、M×80の出力ジャックおよびM80の出力・入力ジャックのピンを外して、連結ケーブルを使用してください。外したピンは、紛失しないように保管してください。
- ・M×80の出力ジャックと、M80の入力ジャックの接続を間違えないよう注意してください。
- ・接続台数が多くなると、シンクロ設定に若干時間がかかる場合があります。
- ・入力ジャック、出力ジャックの接続が不十分な場合、シンクロ設定がおこなわれな
ない場合があります。

6. お手入れ、メンテナンス

ゴミやホコリなどの異物が本体の吸気口に見られた場合、電源プラグをコンセントから抜き、パソコンの清掃で使用するようなエアダスターやエアブラシで清掃してください。

LED照射面の清掃がつけられた場合、電源プラグをコンセントから抜き、15分以上放置して冷まし、スズが付いたようなやわらかい布などでレンズを拭いてください。この際、アルコール、シンナーなどは使用しないでください。

その他、本体や電源コードなどの汚れは、必要に応じて清掃してください。

《メンテナンス上のご注意》

本製品に防水加工は施されていません。水洗いは絶対にしないでください。お手入れの際は、熱湯、アルコール、シンナー、洗剤などは使用しないでください。製品の品質劣化、生体への悪影響の恐れがあります。乾いた布が、水やぬるま湯に浸して固くしぼった布などを使用してください。

7. 故障かなと思ったら

照明が点滅したり、点灯しない場合

- ① 電源プラグ、電源コード、アダプターの各接続部がしっかり接続されているか確認してください。
- ② 排気口、吸気口にゴミやホコリなどがたまっていないか確認し、必要に応じて清掃してください。吸気口のつまりによって本体温度が上昇すると、保護機能によって不点灯となる場合があります。
- ③ タイマーが正しくセットされているか確認してください。
- ④ 調節ダイヤルが最小になっているか確認してください。

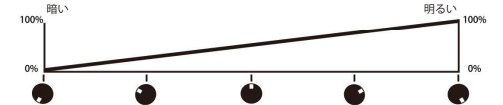
MEMO

光量調節ダイヤル、波長調節ダイヤルを調節して、
お好みの明るさと色合いに調節してください。



※チャンネル1および2において、光量および波長の調節を別々に設定することはできません。
※消灯時間に明るさおよび色合いの調節や確認をおこないたい場合は、上記チャンネル設定をONにして点灯させてください。

光量調節ダイヤルと出力(明るさ)について



波長調節ダイヤルとチャンネル1・2の出力について

